

# 2020年大河ドラマ「麒麟がくる」主人公

## サンライズ出版 近刊のご案内

# 明智光秀と近江・丹波 分国支配から「本能寺の変」へ

淡海文庫 63 福島克彦 著 B6判 並製本 約180ページ(予定) 本体1,500円+税



織田信長を倒した武将・明智光秀の人物像を文書から読み解く。近江・丹波の土豪との関わりや山陰道の実態などに触れつつ、「本能寺の変」へと至った道をたどる。

### ■ おもな内容(予定)

#### 美濃・越前・京

光秀の出自と飛躍／義昭と信長のあいだ

#### 光秀の近江支配

志賀の陣／志賀郡支配と比叡山焼き討ち／坂本築城と浅井方との死闘／中世都市坂本と坂本城／足利義昭の追放

#### 光秀の丹波攻略

丹波攻略の始まり／荻野直正との対決／丹波亀山城の築造／大坂本願寺攻めの陣城／丹波攻略の再開／荒木村重の裏切りと丹波の前線／八上城攻め／八上城陥落／丹波攻略の完了／細川藤孝の丹後移封と光秀／藤孝と光秀のあいだ

#### 光秀の分国支配

畿内制圧と大和指出／軍法の整備／明智分国の一体性／拠点的城郭の拡張と城わり

#### 本能寺の変と山崎の合戦

本能寺の変前夜／本能寺への道／山陰道の実態／本能寺急襲／光秀の「三日天下」／山崎合戦

好評  
重版  
発売中

### ■ 著者プロフィール

福島克彦〈大山崎町歴史資料館 館長〉

1965年兵庫県生まれ。88年立命館大学文学部卒業。おもな著書に『畿内・近国の戦国合戦』(2009、吉川弘文館)がある。共著に『明智光秀：史料で読む戦国史』(2015、八木書店古書出版部)、『近畿の名城を歩く 大阪・兵庫・和歌山編』(2015、吉川弘文館)など。

取扱：地方・小出版流通センター

注 文 書	淡海文庫 63 <b>明智光秀と近江・丹波</b> 分国支配から「本能寺の変」へ 福島 克彦 著 本体 1500 円+税 ISBN978-4-88325-195-7 冊
	近江旅の本 <b>信長が見た近江</b> 『信長公記』を歩く 大沼 芳幸 著 本体 2000 円+税 ISBN978-4-88325-582-5 冊
	淡海文庫 53 <b>織田信長 その虚像と実像</b> 松下 浩 著 本体 1200 円+税 ISBN978-4-88325-177-3 冊

お申し込み先 ▶ サンライズ出版 FAX.0749-23-7720 TEL.0749-22-0627